

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属 福祉部介護保険課高齢者施設担当
 問合せ先 03 - 5803 - 1208

3年度調査

1 補助金の名称等

補助金の名称	民間高齢者施設整備費補助金							
根拠規定等	文京区社会福祉法人に対する助成に関する条例、文京区特別養護老人ホーム施設整備費補助要綱及び文京区介護老人保健施設整備費補助要綱							
創設年月	平成	27	年	3	月	経過年数 〔自動計算〕	6年	終了予定年月
見直し年月	平成	30	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	3年	
見直しの内容	特別養護老人ホームの区有地における補助対象事業について、交付方法を償還払いから工事出来高払いに変更した。							
予算科目	款	項		目		大事業	中事業	計画事業番号
	5 民生費	2 老人福祉費		1 老人福祉事業費		30 民間高齢者施設整備	1 民間高齢者施設整備	59
補助金の種別	<input type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給							

2 補助金の概要

補助目的	特別養護老人ホームに入所することが必要な高齢者の増加に対応し、特別養護老人ホームの整備を推進するため、また、要介護状態の高齢者が在宅生活に復帰することを支援し、介護老人保健施設の整備を推進するため、施設整備に係る費用を補助する。					
補助事業等の内容	特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設の整備事業					
補助対象経費の内容	工事費又は工事請負費及び工事事務費					
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他					
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 社会福祉法人龍岡会(～H31年度)、医療法人社団日成会、社会福祉法人洛和福祉会、社会福祉法人奉優会					
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率) <input type="checkbox"/> 定額 (補助額)					
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 下記 単位) <input type="checkbox"/> その他					
	〔その他の場合は具体的に記入〕					
〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕 特養:ユニット型個室2,800,000円/人、従来型個室2,520,000円/人、多床室2,268,000円/人 老健:2,800,000円/人						
公募の状況	非公募					
実績報告書時における 用途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (預金通帳(写し))					
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	上乗せの内容・理由				

3 交付実績

(件、千円)

項目	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
交付(見込み)件数	3	4	3	3
決算(予算)額	47,665	296,605	19,105	19,105
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	47,665	296,605	19,105	19,105
交付実績の特記事項				

4 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	整備された特別養護老人ホーム、介護老人保健施設に、継続的に区民が入所している。 R2年度末区民入所者数:特別養護老人ホーム(洛和ウヰ行文京春日)(108人)、介護保険施設(音羽えびすの郷)(47人)、短期入所生活介護施設等(あけぼし)(18人)、地域密着型特養(文京小日向の家)(24人)
課題	今後の介護基盤の整備に当たっては、中長期的な視点に基づき、高齢者が可能な限り在宅で安心して暮らせる体制を整備していく中で、本補助金のあり方について検討していくことが課題である。
今後の方向性	社会経済情勢、区民ニーズを踏まえ、時宜に応じて、補助単価の見直しを図っていく必要がある。